

屋上・ベランダ・バルコニーの防水に最適！

セルコートシリーズ

水性塗膜防水材料

防水層が
厚い

防滑仕上げにより
滑りづらい

ひび割れに
強い

初めての
防水工事でも
簡単にできる

一液水性防水
の為
においが少ない

セルコートは特殊エマルジョン樹脂と特殊アスファルトエマルジョンを主成分に開発を進め、厚付けノンスリップを実現した従来にない一液塗膜防水材料です。高い作業性及び安全性を有し耐水、耐久性にも優れています。



関西パテ化工株式会社

[防水層が厚い]

一般的な水性防水材より厚みが付くことにより防水性に優れています。

[ひび割れに強い]

塗膜に伸縮性があり、下地に追従するためひび割れに強い。

[色々な素地に対応]

モルタルから旧塗膜の塗り替え、FRP防水、塩ビシートまで幅広い下地に対応しております。

[高い安全性・作業性]

水性なので火気に対する心配がなく、油性塗料のような嫌な溶剤臭もなく安全。容易に扱えます。

刷毛、ローラーのみで簡単に施工でき、水での希釈も必要ありません。

[防滑性がある]

細かい珪砂*を配合している為、雨の日なども滑らずに安全です。

※セルコートS、セルトップNSのみ



セルコートS (砂入り)

ダークグレー N65近似 ダークグリーン 42-30Hと39-40Lの間 ダークブラウン 09-30D近似



18kg (約7.5㎡) / 4kg (約1.6㎡)

セルコート

ダークグレー N65近似 ダークグリーン 42-30Hと39-40Lの間 ダークブラウン 09-30D近似



18kg (約9㎡)



防水万能シーラー (水性)

14ℓ (約70㎡~90㎡) / 4ℓ (約20㎡~30㎡)

セルコートシーラー コンクリート用

14ℓ (約70㎡~90㎡) / 4ℓ (約20㎡~30㎡)

セルコートFPR用プライマー (溶剤)

14ℓ (約70㎡~90㎡) / 4ℓ (約20㎡~30㎡)



セルトップNW (非歩行用)

グレー N45近似 シルバーグレー N-75近似 グリーン 39-50H近似



シルバー



18kg (約90㎡~120㎡) / 4kg (約20㎡~30㎡)

※シルバーのみ 15kg (約75㎡~90㎡)



セルトップNS (軽歩行用)

グレー N45近似 シルバーグレー N-65近似 グリーン 39-50H近似



20kg (約13㎡~15㎡) / 4kg (約5㎡~6㎡)



セルトップNW (遮熱型)

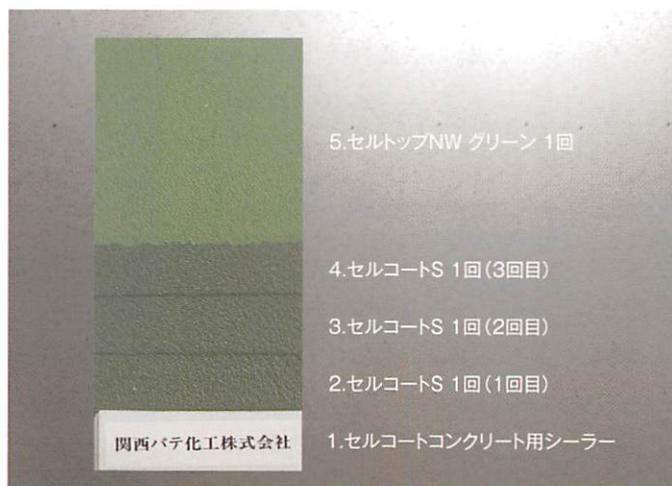
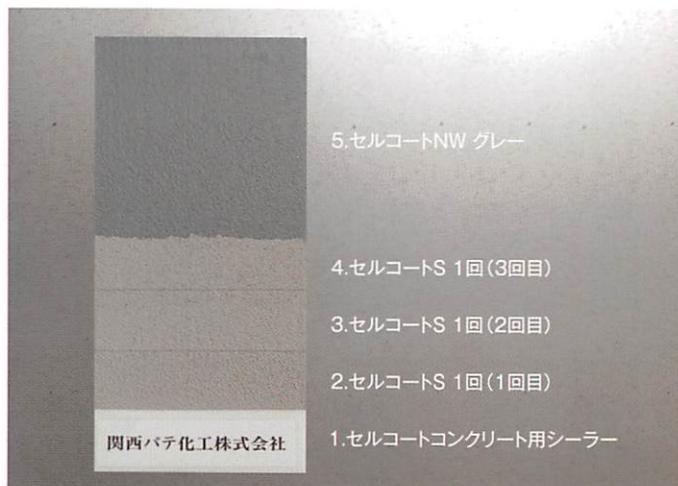
ダークグレー N55近似 ライトグレー 75-70B近似 グリーン 39-50H近似

15kg (約35㎡~40㎡)



※下地の状況によって色調は多少異なる場合があります。

[色調イメージ]



施工上の注意事項

- ① 塗装間隔は、気温23℃・湿度50%時の目安です。下地の状況や塗装時の気象状況により変化します。
- ② セルトップは、基本的に無希釈でご使用ください。
- ③ 気温5℃以下、40℃以上・湿度85%以上の施工、ご使用は避けてください。
- ④ 降雨・降雪・降霜などの気象状況が予想される場合での施工は避けてください。
- ⑤ 下地の状況により、所要量は変動します。特に塗り替え(改修)工事では、下地への吸い込みが予想され、標準塗布量よりも多く材料が必要になる場合がありますので、施工前に確認試験を行ってください。
- ⑥ 撥水性ポリマーセメント防水材への施工は避けてください。接着不良による剥離・エフロによる汚染が起る場合があります。
- ⑦ 塩ビシート・カラーゴムシート防水層上への施工に関しましては、弊社に別途ご相談下さい。
- ⑧ ご使用前に低速攪拌機などを用いて、均一になるまで十分に攪拌・混合してください。

保管上の注意

- ① 水性エマルジョンですので、冬季や寒冷地などにおいて気温が下がりますと、エマルジョン破壊が起り、使用不可能となる恐れがありますので、気温低下時の保管には十分注意してください。
- ② 製品は直射日光や降雨の影響を避けるため、屋内の冷暗所に保管してください。
- ③ セルトップNWシルバーは、アルミニウム顔料と水が反応し、温度変化によりガスが発生しますので、開封後保管する場合は、完全な密封状態にしないでください。又、未開封状態の場合の保管についても、容器の口金部にガス抜き栓を使用していますので、ガス抜き栓が塞がらない状態で保管してください。
- ④ セルトップNWシルバーは、容器の口金部にガス抜き栓を使用していますので、缶を傾けたり横倒しすると塗料が漏れる恐れがあるため注意してください。

危険有害性情報・安全対策

- ① 製品に関する危険有害性及び安全対策などは、SDS(安全データシート)を必ずお読みください。
- ② 製品をご使用になる前には、製品容器ラベルに記載している注意事項をよくお読みください。

コンクリート・モルタル打設仕様

塗装工程	工程	材料名	塗布量	塗装間隔 (25℃)	工具
	1 下地処理(注1)				
8 セルトップNW	2 シーラー塗布	コンクリート用シーラー	0.15~0.2	3h	ウールローラー刷毛
7 セルコートS防水材	3 主材	セルコートS	0.8~1.0	1h以内	砂骨ローラー細目
6 セルコートS防水材	4 クロス貼り	ガラスクロス			
5 セルコートS防水材	5 主材	セルコートS	0.8~1.0	3h	砂骨ローラー細目
4 ガラスクロス	6 主材	セルコートS	0.8~1.0	6h	砂骨ローラー細目
3 セルコートS防水材	7 主材	セルコートS	0.8~1.0	12h	砂骨ローラー細目
2 コンクリート用シーラー	8 トップコート	セルトップNW	0.15~0.2	3h	ウールローラー刷毛

※下地が10年以上あるいは劣化が著しい場合、FRP用プライマーもしくはコンクリート用シーラーの2度塗りを推奨します。

旧塗膜塗り替え仕様(ウレタン防水・シート防水・アスファルト防水・・・)

塗装工程	工程	材料名	塗布量	塗装間隔 (25℃)	工具
	1 下地処理(注1)				
8 セルトップNW	2 シーラー塗布	防水万能シーラー	0.15~0.2	3h	ウールローラー刷毛
7 セルコートS防水材	3 主材	セルコートS	0.8~1.0	1h以内	砂骨ローラー細目
6 セルコートS防水材	4 クロス貼り	ガラスクロス			
5 セルコートS防水材	5 主材	セルコートS	0.8~1.0	3h	砂骨ローラー細目
4 ガラスクロス	6 主材	セルコートS	0.8~1.0	6h	砂骨ローラー細目
3 セルコートS防水材	7 主材	セルコートS	0.8~1.0	12h	砂骨ローラー細目
2 防水万能シーラー	8 トップコート	セルトップNW	0.15~0.2	3h	ウールローラー刷毛

※アスファルト防水の場合、防水万能シーラーの2度塗りを推奨します。

FRP仕様

塗装工程	工程	材料名	塗布量	塗装間隔 (25℃)	工具
	1 下地処理(注2)				
8 セルトップNW	2 シーラー塗布	防水万能シーラー	0.15~0.2	3h	ウールローラー刷毛
7 セルコートS防水材	3 主材	セルコートS	0.8~1.0	1h以内	砂骨ローラー細目
6 セルコートS防水材	4 クロス貼り	ガラスクロス			
5 セルコートS防水材	5 主材	セルコートS	0.8~1.0	3h	砂骨ローラー細目
4 ガラスクロス	6 主材	セルコートS	0.8~1.0	6h	砂骨ローラー細目
3 セルコートS防水材	7 主材	セルコートS	0.8~1.0	12h	砂骨ローラー細目
2 防水万能シーラー	8 トップコート	セルトップNW	0.15~0.2	3h	ウールローラー刷毛

※強力なシーラーを使いたい場合、FRP用プライマーを使用してください。

塩ビシート塗り替え仕様

塗装工程	工程	材料名	塗布量	塗装間隔 (25℃)	工具
	1 下地処理(注1)				
8 セルトップNW	2 シーラー塗布	FRP用プライマー	0.15~0.2	3h	ウールローラー刷毛
7 セルコートS防水材	3 主材	セルコートS	0.8~1.0	1h以内	砂骨ローラー細目
6 セルコートS防水材	4 クロス貼り	ガラスクロス			
5 セルコートS防水材	5 主材	セルコートS	0.8~1.0	3h	砂骨ローラー細目
4 ガラスクロス	6 主材	セルコートS	0.8~1.0	6h	砂骨ローラー細目
3 セルコートS防水材	7 主材	セルコートS	0.8~1.0	12h	砂骨ローラー細目
2 FRP用プライマー	8 トップコート	セルトップNW	0.15~0.2	3h	ウールローラー刷毛

旧塗膜トップ塗り替え仕様(塗膜防水・ウレタン防水・シート防水・アスファルト防水・・・)

塗装工程	工程	材料名	塗布量	塗装間隔 (25℃)	工具
	1 下地処理(注2)				
4 セルトップNW	2 シーラー塗布	防水万能シーラー	0.2	3h	ウールローラー刷毛
3 セルトップNW	3 トップコート	セルトップNW	0.2	3h	ウールローラー刷毛
2 防水万能シーラー	4 トップコート	セルトップNW	0.2	3h	ウールローラー刷毛

注1 下地に付着した汚れ、ゴミ、油分、水分等を前もってきれいに清掃してください。表面のレイタンス等は集塵機できれいに除去してください。

注2 下地がFRP防水の場合は、施工する前にクレンシアセン拭きが必要です。

* 金属面には、エポキシ樹脂などの錆止め処理をした上で施工してください。

セルコートシリーズ ーよくある質問ー

[施 工 前]

Q.下地の清掃は必要ですか？

下地が汚れた状態で施工すると密着不良の原因となりますので、高圧洗浄機または水で洗い流し、汚れが多い場合はブラシ等でこすり洗いしてください。

Q.下地の凹凸がひどい時はどうすればよいですか？

カチオンVで下地処理してください。

Q.シーラーの吸い込みが激しい場合はどうすれば良いですか？

古くなってしまったコンクリートは吸い込みが激しい場合があります。その場合は、シーラーを2度塗りもしくはFRP用プライマーを塗布してください。

[施 工]

Q.セルコートSは、一般の塗料と同じように中毛ローラーで施工できますか？

セルコートSは、防水層を厚く付けるためドロツとした粘度となっております。砂骨ローラー以外のローラーで施工すると塗料を引っ張り仕上がり感が悪くなります。また厚みが付きません。

Q.左官コテで施工しても問題ありませんか？

左官コテで施工しても問題ありません。ただしその場合は、明記しております塗布量が変わるため施工できる㎡数は変動いたします。左官コテ仕様 塗布量:1.8kg/㎡/回(塗り面積:約10㎡)

Q.シーラー(下塗り材)は塗らないといけませんか？

シーラーとは接着剤のようなものです。シーラーを塗布しないと施工時は問題ないかもしれませんが

半年後から1年後に剥離することがあります。

Q.防水材の粘度が高い場合は、水で希釈しても良いですか？

水性タイプではありますが製品の性質上、水で希釈をすると樹脂と骨材が分離して使用できなくなるため希釈はしないでください。

Q.セルコートSを施工で1層目を塗りましたが2層目の施工では忙しくて時間が空いてしまいました。再度シーラーを塗った方が良いですか？

1週間以上時間が空いた場合は、密着力が劣るため再度シーラー処理をしてください。ただし花粉やほこりが目立つようなら1週間以内でも再度シーラーを塗布してください。

[施工後]

Q.膨れが気になるため補修したいのですがどうすればよいですか？

膨れた部分をカッターナイフなどでカットし、下地を十分乾燥させてください。乾燥後にカットした部分をカチオンVで下地処理してから再度セルコートSで施工してください。

Q.セルコートSの各材料がプリン(ゼリー状)のような状況になってしまいましたが、その場合どうすればよいですか？

直射日光のあたる場所に保管したり長期間保管していた場合、塗料の粘度が著しく高くなったり、流動性が全くなくなりプリン状になったりします。その場合は材料は使えなくなります。

Q.セルコートS施工後、植木鉢を置いたら剥離してしまいました。

塗膜が完全に乾燥しない状態で物を置くと、塗膜と物が密着し塗膜が剥離することがあります。夏場で3日、冬場で7日は施工後の防水層の上には物を置かないでください。

🔍 関西パテ化工 YouTubeチャンネル 🗣️ 📺



動画でもご覧いただけます。



<https://www.kansaipate.co.jp/>

関西パテ化工株式会社

本社：〒579-8003 大阪府東大阪市日下町3丁目7番36号

東京支店：〒121-0813 東京都足立区竹ノ塚3丁目14番10号

北九州営業所：〒803-0844 福岡県北九州市小倉北区真鶴2丁目4番25号エテルナビル1階

TEL 072-982-2131 FAX 072-982-2135

TEL 03-3850-3191 FAX 03-3850-3193

TEL 093-571-7156 FAX 093-571-7159